



ウォークラリー

会場地 : 養父市(旧:養父町)

競技紹介

ウォークラリーとは、日本レクリエーション協会により、歩くことを通した健康づくりとコミュニケーションづくりを目的に考案された野外ゲームです。

この競技は、歩く早さを競うものではなく、コース図に従って、各ポイントの課題を解きながらグループで歩き、時間得点と課題得点の合計で競うゲームです。

ウォークラリーは、単なる勝敗を決める競技ではなく、仲間と心をひとつにして歩き、地域の風土・自然にふれ、楽しい時間をすごすことで、生活を潤いあるものにしていくレクリエーションだといえます。



競技方法

1チーム2人～6人のグループによる団体戦を行います。

簡単なコース図(交差点や分岐点が書かれたコマ図)に従って歩き、途中設定されたチェックポイントと観察ゾーンで出された課題を解いていきます。

観察ゾーンとは、グループで分担協力して「これは」と思うものを何でも観察しておく(メモも可)ポイントです。そのチェックポイントでは課題の出題がなく、ゴール時点で課題が出され、観察してきた内容に基づいて、グループで回答します。

ゴール後、費やした時間と設定された時間との誤差による時間得点と、解いた課題による課題得点との合計によって競います。

